

TOHO
GAKUEN

要覽
2023

目次

学校法人 東邦学園

東邦学園の歩み

本学園は1923(大正12)年の東邦商業学校創設に始まる。建学の精神「真に信頼して事を任せうる人格の育成」は、創設者・下出民義の志と実業家としての歩みから発する。

下出は1861(文久元)年、泉州岸和田に生まれ、数えの10歳で四書、11歳で五経を素読し、15歳で小学校の教壇に立った。1889(明治22)年、名古屋で愛知石炭商會を興して、実業家への本格的な歩みを始める。電力の将来を見据えたもので、福沢諭吉の娘婿・福沢桃介らと、今や「ものづくり日本一」を続ける中京地域発展の礎作りに心血を注いだ。

「名古屋電燈」(中部電力の前身)を創設、木曾川に水力発電所を設けた。「名古屋電気鉄道」(名古屋鉄道の前身)など鉄道事業も展開、名古屋電燈から製鋼部門を分離し、わが国初の電気炉を備えた「電気製鋼所」(現・大同特殊鋼)を設立した。名古屋市議、衆議院議員、貴族院議員と政治にも関わった。

「社会に有能な人間は多いが、真に信頼される人材は極めて少ない」。経済の激しい変動を体験した下出は、真に事を任せられる人材の大切さを痛感した。その思いは、経済学者を志した長男・義雄の願いもかなえる形で結実。私財を投じて甲種実業学校「東邦商業学校」(後に5年制)を創設した。

校訓を「真面目」とし、教育にかける心構えは、幕末の儒学者・佐藤一斎の『言志録』から「教育は一家の私事にあらず。君に事うる公事なり。君に事うる公事にあらざれば天に事うるの職分なり」との金言を引いて力説した。初代校長に前名古屋市長の大喜多寅之助、副校長に長男義雄を据え、自ら校主を19年間務めた。理事長・校長となった義雄は大同製鋼社長を務めながら、中堅技術者養成の工業学校を1939(昭和14)年に設立。大同学園(名古屋市南区)に受け継がれている。

その下出義雄は、商業学校であっても珠算や簿記を叩き込むだけの学校とは一線を画そうとした。「健全なる心身を」と課外活動を奨励、全員参加を求めた。硬式野球部は1934(昭和9)年、センバツ初出場で全国制覇を成し遂げた。「健児音楽隊」(吹奏楽部の前身)は東海大会で8連覇、「東邦商業新聞」も当時の中学校レベルを超えていると評価された。

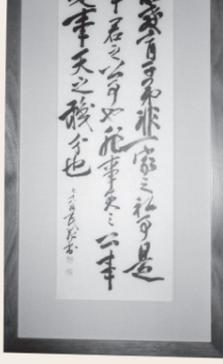
勤労しながら学べる場も設けた。1935(昭和10)年、下出家が引き受けた育英商業学校(名古屋市東区)を金城商業学校と改称、東邦商業の姉妹校に据えた。同校は金城夜間商業高校、東邦夜間商業高校、東邦高校定時制と名を改めつつ、1964(昭和39)年まで使命を担った。東邦商業は戦時中、「商業

学校法人東邦学園 役員

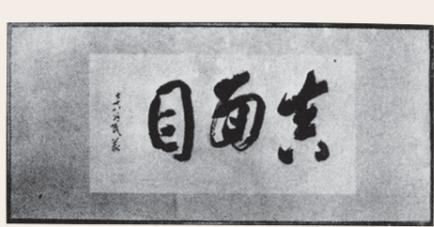
		2023.5.1現在
役職名	氏名	職名等
理事長	榊 直樹	愛知東邦大学 前学長 東邦高等学校 元校長
理事	鶴飼 裕之	愛知東邦大学 学長 経営学部 教授
理事	藤本 紀子	東邦高等学校 校長
理事	中山 孝男	愛知東邦大学 学長補佐 経営学部 教授
理事	佐々木泰裕	東邦高等学校 前校長
理事	久保 久枝	東邦高等学校 教諭
理事	船木 恵一	愛知東邦大学 副学長 経営学部 教授
理事	加藤 明彦	エイベックス(株) 代表取締役会長 愛知中小企業家同友会 相談役理事
理事	志村 進	大同特殊鋼株式会社 取締役監査等委員
理事	大河 哲男	株式会社カワタ金属 代表取締役社長 東邦高等学校同窓会 東邦会会長
監事	長沼 均俊	学校法人東邦学園 常勤監事
監事	二村友佳子	公認会計士



創業者 下出 民義



民義翁78歳の書



民義翁揮毫の校訓

学校無用論」によって閉校寸前に追い込まれたが、1946(昭和21)年東邦中学校(旧制)として再出発。新学制に移行した1948(昭和23)年から東邦高等学校と東邦中学校(新制)を開設、廃墟の中でも人材を送り出した。1950(昭和25)年には東邦保育園を開き、復興に働く人々を支えた。

平和への誓いは、教育における永久の柱である。1944(昭和19)年12月13日、勤労働員先の三菱重工名古屋発動機工場がB29に空襲され、教員2人と生徒18人が犠牲となった。歴史を後世に刻むため、戦後50年の1995(平成7)年、工場から寄贈された爆撃痕残る工場外壁を「平和の碑」として高校に設置、毎年「慰霊の日」に当時の同級生と教職員、生徒らが冥福を祈る。

卒業生は高校が5万人余、1965(昭和40)年開設の東邦学園短期大学は、2008(平成20)年の閉校までに1万3千人を数える。他方、短大を発展させる形で2001(平成13)年、東邦学園大学(現・愛知東邦大学)を新設、経営学部地域ビジネス学科を設けた。2007(平成19)年、人間健康学科と子ども発達学科を擁する人間学部(現・人間健康学部)を増設、2014(平成26)年子ども発達学科を教育学部として独立させた。2016(平成28)年には経営学部国際ビジネス学科を開設した。学園と大学は名東区、日進市、沖縄県読谷村、長野県阿南町、売木村と協定を締結し連携も深めている。大学は2018(平成30)年度から「オンリーワンを、一人に、ひとつ。」をコンセプトとするブランディングを通じて、新たな教育に取り組んでいる。

名古屋グランパスと教育連携



私たちは健康やスポーツビジネス分野で活躍できる人材を育てます。

沿革

大正 12年 3月 下出民義、東邦商業学校を設立
13年 3月 名古屋市東区赤萩町に新校舎完成
昭和 9年 4月 第11回選抜中等学校野球大会で初優勝(13年準優勝、14年と16年に優勝)
10年 1月 姉妹校の金城商業学校設立
17年 2月 下出教育財団を設立
19年 12月 勤労働員中の教員2人と生徒18人が三菱重工名古屋発動機工場で空襲の犠牲に
23年 3月 学制改革に伴い新制の東邦中学、東邦高等学校、金城夜間商業高校発足
26年 3月 私立学校法の施行により、学校法人に組織変更
28年 11月 体育館完成
33年 11月 千種区猪高町(現・名東区平和が丘)に総合グラウンド完成
40年 4月 東邦学園短期大学を開設、商業科を設置
41年 3月 東邦中学休校(49年1月廃校)
46年 3月 東邦高等学校、千種区猪高町(現・名東区平和が丘)に移転
7月 愛知郡東郷町にグラウンド完成

47年 12月 高校、体育館竣工
52年 8月 高校硬式野球部、第59回全国高校野球選手権で準優勝
8月 高校、温水プール完成
55年 6月 短大、商業科に会計税務、女子秘書、商業デザイン各コース発足
56年 10月 短大、図書館竣工
58年 6月 「うるぎ山荘」竣工(長野県売木村)
60年 4月 高校、男子校から男女共学に転換し第1期生入学
62年 4月 短大、商経科に名称変更、商業実務、経営実務、秘書の3専攻発足
63年 3月 短大、スチューデント・ホール竣工

平成 元年 9月 高校、南京外国語学校と姉妹校提携
2年 4月 高校硬式野球部、第61回選抜高校野球大会で4度目の優勝(前年は準優勝)
4月 高校、普通科に国際コース・理数コースを新設
短大、米国のエベレット・コミュニティ・カレッジと姉妹校提携
学生寮2棟完成

3年 4月 高校、普通科に美術コース新設
4年 4月 短大、経営情報科を新設
5年 3月 高校、定時制課程を廃止
4月 高校、美術科を設置
7年 12月 高校、勤労働員で亡くなった教員と生徒を慰霊する「平和の碑」建立
8年 2月 高校、韓国元在校生13人に半世紀ぶりの特別卒業証書授与
5月 短大、「東邦コミュニティカレッジ」開講。女性自立支援センター設置
7月 学園の後援組織「フレンズ・TOHO」設立

9月 高校、オーストラリアのサレジオン・カレッジと姉妹校提携
11年 4月 高校、商業科を改組、情報、経理、グラフィックデザインの3コース設置
13年 1月 大学、A棟竣工
4月 東邦学園大学を開学、経営学部地域ビジネス学科を設置
3月 大学、スウェーデンのイェテボリ大学と協定確認、中国の雲南大学と協定締結
5月 大学、ニュージーランドのリンカーン大学との学術協力合意、短大、商経科を廃止
7月 大学、英国のミドルセックス大学と協定調印
10月 地域ビジネス研究所(現・地域創造研究所)開設
1月 地域ビジネス研究所と豊田信用金庫の間で産学連携
3月 大学、C棟竣工、日進市内に野球とサッカー専用のグラウンド完成
4月 大学、愛知東邦大学に校名変更し人間学部(人間健康、子ども発達学科)を新設
高校新校舎が完成、12月にグラウンドなど工事全面完了

20年 3月 東邦学園短期大学が閉学、43年間の歩みに幕
4月 高校、普通科に文理特進コース開設
25年 1月 大学、フィリピンのサン・カルロス大学と交流校提携
26年 4月 大学、教育学部子ども発達学科を開設
高校、ユネスコスクールに加盟

11月 大学、愛知中小企業家同友会と産学地域連携基本協定
12月 大学、高崎商科大学との大学間連携に関する協定
大学、米国のハワイ大学マノア校アウトリーチカレッジと交流校協定
大学、I棟竣工

27年 1月 大学、愛知信用金庫との産学地域連携基本協定
2月 学園、名古屋市名東区との連携協定
4月 大学、各学部定員変更
高校、普通科を改組、新たに人間健康コースを新設して、文理特進、アクティブ、チャレンジ、サイエンスと共に5コース制に

28年 3月 大学、日進市と連携協力協定
4月 大学、経営学部国際ビジネス学科開設
文部科学省認定の職業実践力育成プログラムで社会人を受け入れ
新たなタイプの学生寮「TOHO learning house」オープン

8月 大学、沖縄県読谷村と包括連携協定
29年 2月 大学、中国の広東外語外貿大学南国商学院と交流覚書
3月 高校、商業科廃止
大学、人間学部子ども発達学科廃止

4月 大学、人間学部を人間健康学部名称変更
9月 大学、九州共立大学、九州女子大学・九州女子短期大学と連携協定
4月 大学、ブランディングに基づく諸活動をスタート
31年 1月 大学、中国の広東工業大学と交流覚書
4月 高校、硬式野球部、第91回選抜高校野球大会で5度目の優勝
9月 大学、中国の浙江財経大学東方学院・浙江経貿職業技術学院・浙江旅游職業学院・浙江理工大学科技術学院と交流覚書

2年 1月 大学、中国の浙江工業大学之江学院と交流覚書
4月 高校、普通科に国際探究コース開設

10月 大学、オーストラリアのボックス・ヒルインスティテュートと交流覚書
3年 2月 大学、オーストラリアのスインバン工科大学と交流覚書
大学、愛知教育大学と教員養成の高度化に関する連携協定

3月 大学、中国の広東東軟学院と交流覚書
高校、高校グラウンド・テニスコート人工芝化工事竣工

9月 大学、アイルランドのアイルランド国立大学コーク校ランゲージセンターと交流覚書

10月 大学、長野県阿南町と包括連携協定
大学、長野県売木町と包括連携協定

令和 元年 8月 学園、東邦学園100周年ブランドシグネチャー制定
3月 高校、創作棟竣工
4月 学園、創立100周年



昭和6年当時の東邦商業学校玄関



戦後の東邦高校校舎



昭和初期の赤萩講堂



昭和40年代の高校校舎と壁画



平和が丘の旧校舎(昭和46年から平成19年まで)

フレンズ・TOHO

「フレンズ・TOHO」は、1996(平成8)年7月、東邦学園の発展に期待し、これを支援してゆく実業界・卒業生・父母・地域・学園関係など広範な方々によって設立された。学園を支える応援団であり、会員相互の親睦、情報交換と互いの啓発を行っている。本会の活動が社会貢献に寄与する事を目指し活動している。

組織構成図



東邦高等学校

学科・コースの構成

普通科	※普通コース	進学コース
		文系選抜コース
		理系選抜コース
	文理特進コース	
美術科	日本画・油絵・彫刻・デザイン(専攻)	人間健康コース
		国際探究コース
		※2年次にコースを選択する。

部・同好会一覧

運動系	文化系
水泳	吹奏楽
硬式野球	マーチングバンド
軟式野球	美術
硬式テニス(男)	ESS
硬式テニス(女)	経理
ソフトテニス	科学研究
卓球	落語研究
剣道	映画研究
空手道	新聞
バスケットボール(男)	写真
バスケットボール(女)	放送
ハンドボール(女)	アニメ研究
バレーボール(男)	JRC
バレーボール(女)	演劇
サッカー(男)	家庭科
ゴルフ	情報処理
アーチェリー	茶華道
ソフトボール	文芸
バトントワリング	軽音楽
ダンス	歴史研究(同)
サイクリング(同)	囲碁将棋(同)
サッカー(女)(同)	



校章

平和の象徴、鳩をあしらひ「過ちは再びすまい」との平和への誓いをこめて誕生した。



校舎正門前

生徒数

2023.5.1現在

全日制課程	普通科	1年	2年	3年	合計
		554	715	489	1,758
	美術科	46	38	44	128

教員・事務職員数

2023.5.1現在

専任教員			事務職員
校長	教諭	講師	
1	90	11	9

国際交流

世界を見渡す広い視野と語学力を育むため、東邦高等学校では30年以上前から積極的に海外交流の輪を広げてきた。現在、5カ国6校と姉妹校提携。毎年、たくさんの生徒が交換留学やホームステイに参加している。また、全ての姉妹校が集まって親交を深める海外姉妹校交流会に加えて、姉妹校のみならずアジア各国からの日本旅行・研修の受け入れも行うなど、多彩な交流の場を設けている。

- 姉妹校：南京外国語学校(中国)
 シャーリー・ボーイズ校(ニュージーランド)
 マリアン・カレッジ(ニュージーランド)
 サレジアン・カレッジ(オーストラリア)
 ザルツマン・シュレ(ドイツ)
 上一女子高校(韓国)

土地・建物

2023.5.1現在

土地

m²

校地	名	面積
第1校地	名東区平和が丘3-11	27,184
第2校地	愛知県東郷町諸輪百々	25,883
第3校地	岐阜県郡上市白鳥町石徹白	20,677
第4校地	長野県下伊那郡売木村	2,684

建物

m²

建物	面積
本館教室棟・特別教室棟	12,853
体育施設棟	3,371
ランチルーム	226
音楽棟	431
創作棟	888
駐輪・クラブハウス棟	1,141
東郷グラウンドクラブハウス	709
うるぎ山荘	356
その他 建物	514

メディア情報センター

読みたい本がすぐに探せる一部開架式で、約3万9千冊の蔵書やデジタル教材がずらりと並び、CDやDVDも視聴可能である。

教員一覧

担当科目	職名	氏名	担当科目	職名	氏名
国語	校長	藤本 紀子	理科	教諭	保坂 秀和
英語	教頭	岡本 洋美			森嶋 悠人
社会	理事	若山 雄示			大樹 大樹
家庭	理事	久保 久枝		専任講師	佐藤 浩
国語	教諭	青山 大輔			鈴木 情平
		大岡亜希子		講師	小田川秀明
		小川 礼			本多 志帆
		河内 郊子	保健体育	教諭	伊藤 恵子
		川邊 雅志			川口 明香
		木庭 信耶			木下 達生
		葛本 健真			澤田 洋平
		高橋 東子			谷 浩充
		野中 光			二村 智代
		野原 望			船水 昭宏
		橋場 夕佳			安井 郁真
		畑中 千佳			山田 琴絵
		古田 知子			山田 祐輔
		松元 早苗		専任講師	黒須 大河
		水谷 陽子			杉本 瑚子
		吉山奈緒子			早川このみ
	専任講師	河内 里佳		講師	近藤令奈子
	講師	安藤亜紀子			横井 由弦
		尾関 直美			渡邊 素幸
		木野村茂美	芸術	教諭	加藤 広士
		鈴木しのぶ			小塚 康成
		水野 雄太			古野 達也
		畔野 友紀			前橋 瞳
		宇藤 栄晃			水野見奈子
		大橋 由紀		再任用教諭	岡本 増吉
		河原崎未奈美		講師	伊藤 英子
		北川 雄大			小川 嘉也
		後藤 洋輔			木方 立樹
		志水 和史			新田 武蔵
		田村 友一			伊藤 保憲
		遠山 拓			加藤 強
		中村健太郎			河合 唯希
		山下 峻平			グリスファ マイク
	専任講師	秋山 愛斗			小岩 奏楽
		林 大智			齊藤 卓哉
	講師	鎌原 利恵			鈴木 智哉
		美藤 尚一			スライアソン
		森川 諒子			田植由衣子
		森下 康介			高瀬 成巨
		山崎 光輝			長野 達也
	教諭	朝比奈雅人			西村 真里
		岩澤 大介			野崎久美子
		内村 和貴			平岡 広子
		加藤 禎大			松原 聡子
		河合 和代			宮田 久
		小林 豪紀		専任講師	桑原 一真
		塚本 郁也		講師	リック ルトム
		中垣 哲哉			竹本 綾
		松瀬 光			トマラグ フォト
		水谷 光博			西脇 信二
		宮田 賢二			波多野稔久
		山田 剛司			濱 ひかり
	専任講師	酒井 友弘			森田 美樹
		藤下 光一			吉本 真美
	講師	今井 通昭			高橋 歩睦
		小川 健吾			田中 瑞穂
		小澤 直将		再任用教諭	山田 博子
		平川 史子		講師	野村麻美子
理科	教諭	明石 魁斗			元澤 千恵
		小島 大介			山本 俊秋
		杉坂 友浩			伊藤 貴浩
		中 健人			小嶋 裕人
		東村 俊治			大塚佐智子
		古谷 嘉			真栄田朋波
				講師	大澤 有希

PTA

東邦高等学校PTAでは七つの部会を設け、諸行事・諸活動への協力を積極的に行っている。

- ①広報部会 機関紙の発行等
- ②文化厚生部会 学園祭の協賛、バザーの実施、交流・学習会の開催等
- ③校外指導部会 生活指導・風紀指導への協力等
- ④公費助成金対策部会 助成金運動への参加、「愛知父母懇」の活動等
- ⑤研修部会 研究会、講演会の開催等
- ⑥進路研究部会 大学・企業見学会、進路説明会の実施等
- ⑦国際交流部会 留学生との交流、ホストファミリーの斡旋等

東邦会

東邦高等学校には「東邦会」という同窓会が組織されている。この学びの舎に思い出を残して卒業していった5万余人の卒業生によって構成される歴史ある同窓会である。



中庭(交流の広場から「ウイング・ステップ」を臨む)



人工芝グラウンド

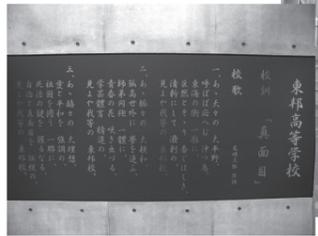
年間行事予定 (2023年度)

- 4 入学式、クラブ紹介、面接週間
遠足、学級合宿、ブリッジ学習(1年)
学年PTA(2・3年)
- 5 PTA総会・学年PTA(1年)
開校記念行事
中間考査
実力考査(3年)
- 6 学級懇談会(全学年)
PTA常任委員会
期末考査
- 7 終業式、夏期休暇
前期夏期補習
- 8 インターンシップ
納涼音楽祭
PTA委員会
後期夏期補習
- 9 始業式、面接週間
インターンシップ報告会
実力考査(全学年)
学級懇談会(3年)
学園祭(体育祭、文化祭)
- 10 中間考査
プレゼンテーションコンテスト
学級懇談会(1・2年)
- 11 修学旅行(2年)
芸能鑑賞(1年)
美術科卒業制作展
- 12 慰霊の日
学級懇談会(3年)
期末考査
終業式、冬期休暇
- 1 始業式、面接週間
PTA委員会
学年末考査(3年)、実力考査(1・2年)
- 2 マラソン大会
修学旅行(人間健康コース)
予餞会
卒業式
- 3 学年末考査(1・2年)
終業式

※5月1日現在の予定。

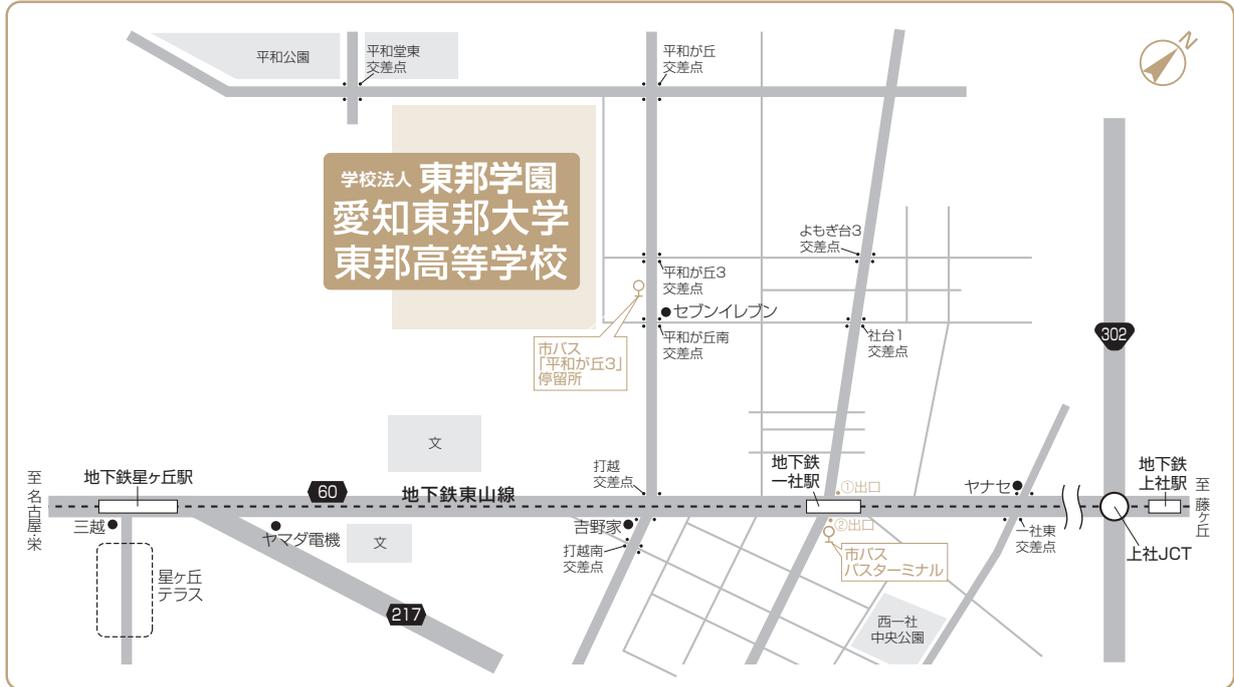


栄冠を振り返るメモリアルギャラリー



30年ぶりに手にした
紫紺の優勝旗(平成31年4月)

Access



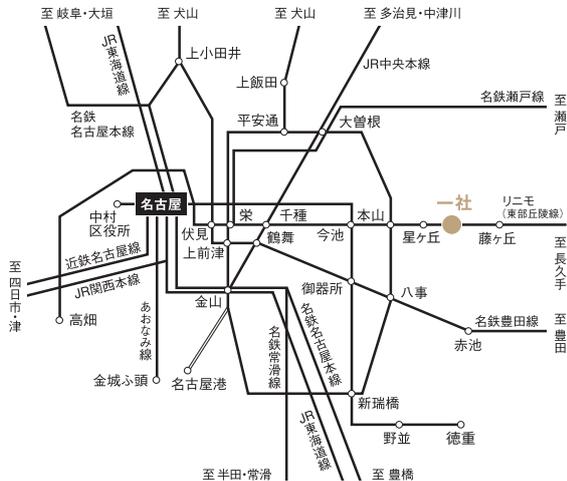
◎地下鉄・徒歩の場合

地下鉄東山線「一社」駅下車。1番出口より徒歩13分。

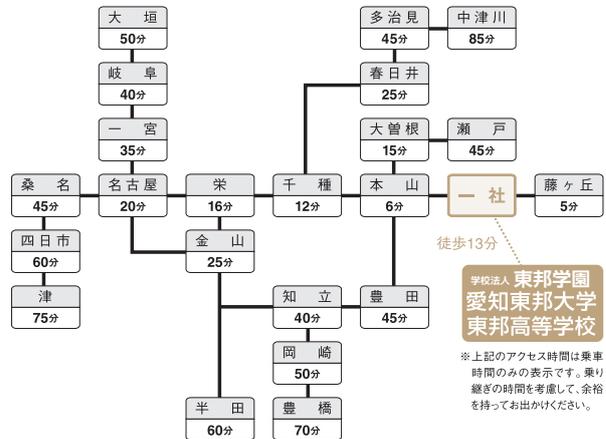
◎地下鉄・市バス・徒歩の場合

「一社」駅下車。2番出口より市バスに乗車。
「平和が丘3丁目」下車、徒歩3分。

Route



◎「一社」駅までの所要時間のめやす



愛知東邦大学
AICHI TOHO UNIVERSITY

〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘3-11
TEL(052) 782-1241
FAX(052) 781-0931
URL: <https://www.aichi-toho.ac.jp/>



東邦高等学校
TOHO HIGH SCHOOL

〒465-8516 名古屋市名東区平和が丘3-11
TEL(052) 782-1171
FAX(052) 782-7151
URL: <https://www.toho-h.ed.jp/>